

**EXTERNAL AFFILIATIONS AND DIVERSITY:
Chile's Private Universities in International Perspective**

Andrés Bernasconi
Universidad Andrés Bello, Chile

外的提携と多様性
国際的視点におけるチリ私学高等教育
アンドレス・バーナスコーニ

要約

高等教育の私的セクターの拡大は、よく高等教育システム全体の多様化に帰属すると考えられる。系統だった研究はなされていないが、この多様化の一部は私学高等教育機関と高等教育外の機関・団体との提携に起因していると考えられる。この論文ではチリ高等教育機関における、この種の団体間関係について報告したい。これらのケースは宗教、ビジネス、軍関係の団体に支持された大学機関を含む。

ここでの私学高等教育の類型論は、研究の中で観察されたケースに基づいて提案される。強い形と弱い形の提携について説明され、また、提携大学は親大学と比較される。つまり、複数人によって所有され、理事会の意思によって運営される大学と、運営は組織内部に存在する学術系と経営系の構成員によってなされる

「独立」大学との比較である。この類型論は、チリのケースに帰属するのであるが、他国の私学高等教育を分析するため試用される。論文の後半では、このような提携がチリ私学高等教育の多様化にどう影響しているのか、を論じてみたい。

これらの種類に属さない私立大学と比較した結果、提携大学は、親組織と共通の特色ある目的と信条を持ち、規模的に小さく、質の高い本務教員によって構成されている。いくつかの組織は、独自の援助団体や構成員から、財務助成を受ける。独自性は、名声、学生の選考、学費レベルによって構成されたものではなく、プログラム、カリキュラム・デザイン、学内の研究と大学院教育の比重、学生の社会経済的側面、教授陣の経営参加、に帰属する。これらの項目上、私学高等教育には相違点がないということではなく、むしろ、多様性は存在し、それらのほとんどは、多分野に亘る我々の関心を網羅しているのである。

訳 長澤 誠
ニューヨーク州立大学 オルバニー校

*Translated by Makoto Nagasawa
University at Albany, State University of New York*